

児童会活動をみんなの手で！

校長 笠井 善亮

児童会役員が改選されました。6年生が引退をして、児童会役員が5年生と4年生になりました。これから最上級生となる5年生を中心にしながら新しい児童会役員のみなさんで、学校を引っ張って行ってほしいと思います。

児童会役員選挙は、それぞれの学年で立候補者を募って、学年のみんなの前で演説を行います。そして、学年みんなで投票を行い、それぞれの学年で5名ずつ、合わせて10名の役員が選ばれます。



今回の選挙では、4年生が19名立候補者してくれました。

4年生の選挙の日、演説の始まる前に担当の先生から「これだけ大勢の前で話をするって、大人だって緊張するんだから…」と話がありました。ところが、どの立候補者もそんな心配など必要がないくらい堂々とした演説でした。

「みんなが元気で楽しい学校にしたい。」

「この学校が大切にしているあいさつができる学校にしたい。」

など、この学校をどんな風にしていきたいのかを、力強く自分の言葉で話してくれました。立候補者の演説で、こんなことを話してくれた立候補者がいました。

「児童会役員の方は、運動会や6年生を送る会などみんなの前ではきはき発表をしていて、かっこよく見えました。あこがれます。」

上級生の姿が、下級生の目にこんな風に映っているのです。本当にうれしいことだと思います。ぜひ、そんなかっこよくて、みんなのあこがれになれるように、新しい10名の児童会役員を応援していきたいと思います。

12日には児童会役員引き継ぎの会があります。今年は現在の児童会役員のみなさんが児童会の活動がわかるように紹介する時間があります。こうした取り組みを積み重ねながら、全校の仲間ですっかりと児童会の活動を支えていきたいと思います。